

昭和五十二年四月二十三日提出  
質問 第二一〇号

繊維染料インジゴの供給確保に係る国の助成に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和五十二年四月二十三日

提出者 古川 雅 司

衆議院議長 保利 茂 殿

### 繊維染料インジゴの供給確保に係る国の助成に関する質問主意書

繊維染料インジゴは、緋や最近需要の伸長しているジーンズなどの衣料布地の染色に使用されているが、需要に対し供給が追いつかない現状である。

国内生産プラントは三井東洋高圧（大牟田）一社が稼動しており、年間五〇〇七〇トンの生産を維持している。しかし、需要は年間約一〇〇〇トンに達しており、供給確保のために一部輸入に頼り、通産省が染色業界への配分割当てをしているといわれる。

右のような実態を政府はどのように掌握しているかお伺いしたい。

併せて次の諸点について見解をお示しいただきたい。

- 一 インジゴの需給の将来の見通しについて
- 二 国内生産の増量計画について

三 製造プラントは多額の設備投資を必要とし、なおかつ減価償却に多年を要するといわれているが、インジゴ供給確保のために国の助成が必要と考えられるが如何。

四 現状においてインジゴの需給に一部混乱を生じているので、政府の対応策を伺いたい。  
右質問する。